

関係機関の長 殿

愛知学院大学歯学部長
後藤 滋巳
(公印省略)

薬理学講座主任教授候補者の推薦について (依頼)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、愛知学院大学歯学部では、薬理学講座主任教授候補者を公募することとなりました。

つきましては、貴学の関係各位にご周知いただくとともに、下記公募の要件を満たす適任者をご推薦いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名及び人員

主任教授 1名

2. 応募資格

- 1) 博士の学位を有する方
- 2) 薬理学の講義と実習に十分な経験を有し、歯学部の教育において関連分野の講座と連携のうえ、歯学専門教育科目としての薬理学教育を推進できる方
- 3) 学生の指導と学習支援に熱意をもって取り組み、学生本位の工夫を凝らした授業を展開して歯科医師国家試験合格率の向上に貢献できる方
- 4) 大学院研究科の教育において、当該分野の研究指導に必要十分な経験と能力を有する方
- 5) 研究に関して、質の高い研究業績、優れた研究指導能力、および科学研究費補助金等の外部資金獲得実績を有し、歯学・医学・生命科学の分野の発展に向けて、独創的な研究を展開できる方
- 6) 薬理学講座の公正な運営に努め、現在進行している本学歯学部の改革に柔軟に対応でき、他講座との協調を保つことができる方
- 7) 教育・研究面で地域と連携して社会貢献を推進できる方
- 8) 名古屋市内又はその近郊から通勤できる方

3. 採用年月日

令和 4年 4月 1日(金)予定 (採用時期については応募者の事情を配慮します。)

4. 雇用条件

「学校法人愛知学院就業規則」によります。また、本学部の教員任用においては、任期制を導入していることを申し添えます。

5. 選考方法に関する事項

候補者との面接あるいは候補者によるプレゼンテーション等の機会を持たせていただく場合があります(旅費は応募者負担とします)。

6. 提出書類

- 1) 履歴書・・・・・・・・・・別紙様式1 1部
- 2) 教育研究業績書・・・・・・・・別紙様式2 1部
- 3) 教育研究業績一覧・・・・・・・・別紙様式3 1部

「学術論文」には、掲載誌の Journal Citation Reports (JCR) 2020 のインパクトファクターを記載してください。掲載誌名、巻、ページに続いて「(IF:〇.〇〇)」のように記載してください。また、first author(筆

頭著者) 以外で corresponding author(責任著者)の場合は、「単著・共著の別」の欄に「共(責)」と記載してください。first author には、いわゆる「equally contributing」の場合も含まれます。corresponding author あるいは equally contributing の first author の場合は、それを証明できる論文のページのコピーを添付してください。

- 4) 主要論文・著書(別刷10編)・・・各1部(コピー可)
- 5) 前項の10編に関わる事項・・・別紙様式4 各1部
- 6) 教育及び研究についての現状と講座運営を含めた今後の抱負・・・別紙様式5 1部(2,000字程度)
- 7) 推薦書・・・・・・・・・・様式自由 1部(自薦の場合は不要)
- 8) その他参考資料

医師・歯科医師・薬剤師などの資格を証明するもの(免許証などのコピー)、特許、社会貢献、治験、教育FD参加の実績など

別紙様式1～5は、本学HP(<http://www.agu.ac.jp/recruit/index.html>)からダウンロードできます。

7. 留意事項

- ・ 提出書類は全てA4版にて作成し、片面印刷にてクリップ留めしてください。
- ・ 提出いただいた書類は事後返却できませんのであらかじめご承知おきください。

8. 応募締切日時

令和3年9月24日(金) 17時00分必着

9. 書類提出先

〒464-8650 名古屋市千種区楠元町1-100 愛知学院大学歯学部 宛

注：封筒には「薬理学講座主任教授応募書類在中」と朱書きしてください。また、書留等配達記録の残る郵送に限ります。

10. 問い合わせ先

愛知学院大学歯学部事務室 庶務係 電話 052 (751) 2561 内線 (1296)

1. 個人情報の取扱い：応募者から取得した個人情報については、本学の教職員を採用する目的だけに利用し、本学以外の第三者には提供又は公表いたしません。

2. 本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取り組みを積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っています。このため、本公募による採用・登用に当たっては、能力等が同等であれば女性を優先いたします。